

はじめなど、困ったときの相談は...

はじめをなくしてほしい...

あだちく ひゃくとうばん
足立区いじめ110番

月～金 8:30～17:00 電話 03-3880-5577

あだちく そうだん うけつけ
足立区いじめ相談ネット受付

- ・受付は24時間行います。
- ・相談受付は以下のアドレスになります。
<http://www.city.adachi.tokyo.jp/kyoikushido/ijimeconf.html>
- ・右の二次元バーコードを読み取っても上のアドレスに行くことができます。
- ・区のホームページから行く場合 → ホーム>子育て・教育>学校(がっこう)でのいじめ相談(そうだん)



あだちく しえん
足立区子ども支援センターげんき

月～土 8:30～17:15 電話 03-3852-3535

くみん こえそうだんか しんぱい そうだん
区民の声相談課(心配ごとの相談)

月～金 8:30～17:15 電話 03-3880-5217

こども けんりようごせんもんそうだんじぎょう はな そうきょうこども
子供の権利擁護専門相談事業(話してみなよ-東京子供ネット-)

平日 9:00～21:00

土日祝日 9:00～17:00(年末年始を除く)

フリーダイヤル はなして みなよ
電話 0120-874-374

けいし しょうしょうねんどうだんしつ
警視庁少年相談室(ヤング・テレホン・コーナー)

平日 8:30～20:00

土日祝日 8:30～17:00(年末年始を除く)

電話 03-3580-4970

たいとうしょうねん
台東少年センター

平日 8:30～17:15(土日祝日 年末年始を除く)

電話 03-3828-1044

つらい気持ちを聞いてほしい...

じかん そうだん ぜんこくどういつ
24時間いじめ相談ダイヤル(全国统一ダイヤル) なやみいおう

24時間対応 電話 0120-0-78310

とうきょうと そうだん
東京都いじめ相談ホットライン

24時間対応 電話 03-5331-8288

心や体の調子が悪いときは...

ちゅうおうほんちようちいき ほけんそうごうしえんか
中央本町地域・保健総合支援課

月～金 8:30～17:00 電話 03-3880-5351

あだちく ほけんそうごう

足立区保健総合センター 月～金 8:30～17:00

竹の塚 電話 03-3855-5082

江北 電話 03-3896-4004

千住 電話 03-3888-4277

東和 電話 03-3606-4171

とうきょうとりつしょうにどうごういりよう

東京都立小児総合医療センター こころの電話相談室

月～木 9:30～11:30、13:00～16:30(金土日祝日、年末年始を除く)

電話 042-312-8119

とうきょうとりつせいしん ほけんふくし

東京都立精神保健福祉センター(こころの電話相談)

(千代田区、中央区、文京区、台東区、墨田区、江東区、豊島区、北区、荒川区、板橋区、足立区、葛飾区、江戸川区、島しょ地域)

電話 03-3834-4102

とうきょうと きょういくそうだん

東京都教育相談センター

平日 9:00～21:00

土日祝日 9:00～17:00(年末年始を除く)

電話 03-3360-8008

とうきょうと じどうそうだん

東京都児童相談センター(よいこに電話相談)

平日 9:00～21:00

土日祝日 9:00～17:00(年末年始を除く)

電話 03-3366-4152

いじめ防止・早期発見リーフレット

発行：足立区教育委員会

子どもは誰もが、いじめる側やいじめられる側になる可能性があります、直接いじめていなくても、いじめをはやし立てたり、見て見ぬふりをしたりすることで、いじめを助長することになります。子どもが発するサインに敏感になり、変化を見逃さないようにしましょう。

いじめを受けている子どものサイン

1 表情や態度の様子

- 笑顔がなく沈んでいる。
- ぼんやりとしていることが多い。
- 視線をそらし、合わそうとしない。
- わざとらしくはしゃいでいる。
- 表情がさえず、ふさぎ込んで元気がない。
- 周りの様子を気にし、おずおずとしている。
- 感情の起伏が激しい。
- いつも一人ぼっちである。

2 身体や服装の様子

- 体に原因が不明の傷などがある。
- けがの原因をあいまいにする。
- 顔色が悪く、活気がない。
- 食欲がない。
- 登校時に、体の不調を訴える。
- 寝不足等で顔がむくんでいる。
- ボタンが取れていたり、ポケットが破れていたりしている。
- 衣類が汚れていたり、破けたりしている。
- 服に靴の跡がついている。

3 持ち物や金銭の扱いの様子

- かばんや筆箱がなくなる。
- ノートや教科書に落書きがある。
- 必要以上のお金を持っている。
- 必要以上のこづかいを要求したり、家庭から品物やお金を持ち出したりするようになる。

4 言葉や行動の様子

- 登校を渋る。
- 家から金品を持ち出す。
- 不安げに携帯電話をいじったり、メールの着信や掲示板をチェックしたりしている。
- 友達からの電話に出たがらなくなる。

5 遊びや友人関係の様子

- 友達と遊びに出かける回数が減る。
- 親しかった友達が遊びに来なくなる。
- 友達から不快に思う呼び方をされている。
- 特定のグループと常に行動を共にする。
- 付き合う友達が急に変わったり、保護者が友達のことを聞いたりすると嫌がる。

いじめをしている子どものサイン

- 買い与えていないものを持っていたり、こづかい以上のお金を持っていたりする様子が見られる。
- 言葉遣いが荒くなったり、反抗的な態度をとったりするようになる。
- 部屋に入られることを極端に嫌がる。

子どもは、保護者に対して「心配をかけたくない」「いじめられている自分を知られたくない」という思いから、なかなか自分から「いじめられている」とは言えないことがあります。

日頃から子どもの話によく耳を傾けるとともに、子どもの表情や行動から読み取れるサインに気づき、子どもの心に寄り添うような言葉かけをしましょう。

また、心配なことがありましたら、裏面の相談窓口にご相談してください。

参考：人権教育プログラム（東京都教育委員会）等